



| 礼拝 | 説教者 | 時間・場所 | 説教箇所・題 |
|------------------|--------|------------------|---|
| ラブリーキッズ | 久保田 美穂 | オンライン | マタイによる福音書 3章 「バプテスマをうけた イエスさま」 |
| スマイルキッズ | 久保田 美穂 | 9:00 ビジョン A | マタイによる福音書 3章 「イエス様の本気-バプテスマを受けたイエス様-」 |
| プレッシング部 | 何 虹燕 | 10:00 ドリームルーム | 創世記 24章 27節 「人を導く神様」 |
| 3部礼拝 (韓国語・通訳) | 洪 石杓 | 12:00 第一礼拝堂 | 使徒言行録 3章 1-10節 「ナザレ・イエス・キリストの名によって」 |
| 4部礼拝 (英語) | 三澤 悠 | 12:00 ビジョン A | Nehemiah 2:17,18 "From the Ruin to the Glory of God" |
| 6部礼拝 (中国語) | 朴 日永 | 14:00 第一礼拝堂 | イザヤ書 44章 12-20節 「偶像の工場」 |
| たき火のわ | 阿久津 和生 | 17:00 ドリームルーム | ヨハネによる福音書 20章 26-28節 「神の前にひざまずく時」 |

◆教会共同体の祈祷課題◆

- 7月も神様の約束のみことばを握りしめ、地に足をつけつつ、未来に希望を持ちながら日常を過ごすことができるように。
- 心や体の不調がある兄弟姉妹を回復させてください。(特に現在闘病中の大西彩姉妹の癒しのため)
- 世界の痛みと混乱に神様の介入があり、平和的に解決されていくように。
- 男女宣教会:家庭の悩み・困難における祈りを主が聞いてくださり、一つ一つ時宜に合った時に応えられますように。
- 愛媛方舟キリスト教会(川上牧師・碧伝道師):8月に行われるキャンプの準備のために。準備をする兄弟姉妹に期待をくださり、喜びで溢れるように。

【Step by Step 通読の手引き】

◆ネヘミヤ記-捕囚民第1回目・第2回目の帰還とエルサレム神殿の再建について記したエズラ記の続きとなる書。捕囚民第3回目の帰還を率いたネヘミヤと彼の担ったエルサレム城壁の再建について記している。ネヘミヤはペルシアの宮廷で王の側近という重役に就いていたが、都を守る要の役割をする城壁が破壊されたまま打ち捨てられているという故郷の惨状を聞き、全てを置いて帰還することを決意するのであった。本書は以下のように大きく2つに分けることができる。①城壁の再建(1-6章)、②民に対する律法の再教育(7-13章)である。エズラ記とネヘミヤ記に共通する内容は、どれほどの憐れみと慈しみを受けたとしても、それをたちまち忘れ、罪深い道へ舞い戻ってしまう民たちの残念な姿である。旧約聖書歴史書として最後の部分となるこれらの書は、聖書全体においてどのような意義を持っているのだろうか。読者に問いかけていることは何だろうか。この書らは、預言書の約束である将来訪れる救い主メシアを指し示している。メシア到来とその後に来られる神の霊こそが、捉え難いほど深刻に病んだ人の心を、全く新しく作り変えてくださるのである。その時エレミヤ書31:33の約束である「人の心に律法が刻まれる」こと、エゼキエル書36:26の約束である「石の心を取り除き、肉の心を与える」という約束が実現するのである。預言が実現した時代に生きる私たちは、自らがとんでもない恵みの中に生かされていることに感謝しつつ、新約聖書のあちこちで宣言されている通りの「全く新しくされた者」として、一歩一歩主により頼んで歩いていくことを覚えたい。【参考;西満『旧約聖書の思想と概説 中』いのちのことば社、Bible Project エズラ記・ネヘミヤ記】

2部礼拝 10:00

説教:堀江 佳奈 牧師
司会:阿久津 和生 伝道師

前奏

- 招きの言葉・黙祷.....一同
- 私たちの信仰告白.....使徒信条.....一同
- 讃 美.....一同
- 共同体の祈り.....一同
- 私たちの祈り.....主の祈り.....一同
- 聖書朗読.....ネヘミヤ記 4章 1-8節.....司会者
- 説 教.....「神の国を建て上げよう」.....説教者
- 献金讃美.....新聖歌 421番.....一同
- 献金祈祷.....司会者
- 頌 栄.....新聖歌 63番.....一同
- 祝 祷.....説教者

後奏

歓迎の挨拶・お知らせ・共同体の交わり.....一同

※礼拝中に起立を促すことがあります、各自の判断でお座りいただいても構いません。

ヨハン東京キリスト教会日本部
担任牧師:洪石杓 担当牧師:堀江佳奈
〒169-0074 東京都新宿区北新宿 4-30-2
Tel.03-5338-6411 / Fax.03-5338-6414

◆お知らせ◆

【使徒信条】 我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン。

【主の祈り】 天にまします我らの父よ ねがわくは御名をあがめさせたまえ
御国をきたらせたまえ 御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ 我らの日用の糧を
今日も与えたまえ 我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく 我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず 悪より救いいだしたまえ 国とちからと栄えとは
限りなくなんじのものなればなり アーメン

◆本日の聖句◆

-ネヘミヤ記 4 章 1-8 節-

1:サンバラトとトビヤ、それにアラブ人、アンモン人、アシュドドの市民は、エルサレムの城壁の再建が進み、破損の修復が始まったと聞いて、大いに怒った。2:彼らは皆で共謀してエルサレムに攻め上り、混乱に陥れようとした。3:わたしたちはわたしたちの神に祈り、昼夜彼らに対し、彼らから身を守るために警戒した。4:しかし、ユダもこう言うのだった。「もっこを担ぐ力は弱り／土くれの山はまだ大きい。城壁の再建など／わたしたちにはできません。」5:わたしたちの敵はこう言っていた。「気づかれず、見つからないように侵入し、彼らを打ち殺して、工事をやめさせよう。」6:彼らの近くに住むユダの人々がやって来て、十度もわたしたちに、「あなたたちが戻ると、あらゆるところからわたしたちは攻められます」と言った。7:そこでわたしは城壁外の低い所、むき出しになった所に、各家族の戦闘員を、剣と槍と弓を持たせて配置した。8:わたしは見回して立ち、貴族や役人やその他の戦闘員に言った。「敵を恐れるな。偉大にして畏るべき主の御名を唱えて、兄弟のため、息子のため、娘のため、妻のため、家のために戦え。」

日本部の mission statement

1. 私たちは、神様の子供とされた大切でかけがえのない一人一人が集まった共同体です。
-あなたは愛されるために生まれた人。
2. 私たちは、一人の問題を皆で祈り支えることで連帯し、共に泣いて共に笑う共同体です。
-信仰生活は団体戦。
3. 私たちは、この地上における神の国の現れと広がり仕える共同体です。
-宣教する教会。

■通読プロジェクト『Step by Step』

・今週の通読箇所はネヘミヤ4-10章です。
※注目のポイント; ネヘミヤ記6:15-16「主の御旨からそれない者」;多くの妨害を乗り越えながら城壁再建が成し遂げられたことに思いを巡らせると、この工事には神様の導きと助けが豊かにあったことが分かります。加えて神様の御旨からブレないネヘミヤの姿もありました。右にも左にもそれぞれに信仰を貫いたネヘミヤに、私たちも倣う必要があります。私たちは神の民として救われ、神の国の広がり仕えるように召されています。その歩みの中で、様々な問題や壁にぶち当たるかもしれせん。その時、全てを主に信頼し、祈りによってつまずきを乗り越えていきましょう。そうすることで、主による勝利に与る私たちとなりますように。



※LINEオープンチャットへ参加するには、上記QRコードからお入りください。

■平日集会

・火曜聖書の学び会 7月11日(火) 10:30-
場所:教会2階ライブラリーA

・木曜祈り会 7月13日(木) 19:50-
場所:教会3階第1礼拝堂

教会は祈りで建てられます。みなさんのご参加をお待ちしています。

■執り成し祈りの箱

受付に祈りの箱が置いてあります。それぞれの祈り課題を書いて、入れてください。

■地域宣教部

(1) 多世代食堂「きたよん25(ニーゴー)食堂」
昨日、1階フレンズカフェにて必要な方にお弁当をお渡ししました。続けて、地域に仕える教会になれるようお祈りください。

※奉仕者募集

調理補助をしてくださる方を募集しています。お問い合わせは担当までお願いします。

(2) クリーンウォーク

日時:7月22日(土)10:00-11:00

集合場所:教会1階フレンズカフェ

※雨天中止になります。

※7月、8月は10:00～です。

担当:三澤悠牧師

■Bible Time

8月6日(主)11:30-12:20

場所:地下マンナ

内容:「霊的エクササイズ」

※Bible Timeは毎月第1週主日に行われます。

※8月の昼食を希望される方は、受付にある申し込み書にご記入ください。

担当:久保田美穂宣教幹事

■海外宣教部

トルコ・シリア大震災のための救済献金の感謝の報告映像があります。続けてトルコとシリアの回復と宣教のためにお祈りをお願いします。